

水道局



上水道事業

【要求の基本的な考え方】

水道事業の基本である、安全でおいしい水をいつでも安定して、安価に供給する効率性の高い事業を推進していきます。

予算要求額 39,732百万円

(対前年比+13.3%)

収益的収入		19,572 百万円
収益的支出		18,561 百万円
		差引 1,011 百万円
		単年度資金剰余 223 百万円

(施策目標と重点施策) は新規事業、 は拡充事業

【お客さまが安心しておいしく飲む水道】

アクアフレッシュ事業(35百万円)

小・中学校の児童・生徒が水道水のおいしさを実感できるよう、貯水槽での給水を、直結式給水へ切り替えていきます。



・貯水槽水道の管理強化事業(29百万円)

市内に設置されているすべての貯水槽の設置者に適正管理のための指導・助言を行い、衛生的な給水の確保に努めます。



- お客様に信頼される水道 -

「水道事業基本計画」(H18年策定:H27年度目標)に基づき、6つの施策目標と実現に向けた重点施策を推進し、お客さまの信頼を得ていきます。

【お客さまに親しまれる水道】

・コールセンター運用事業(23百万円)

水道業務のワンストップサービスを目指し、お客さまの利便性の向上を図ります。



(事務事業の見直し項目)

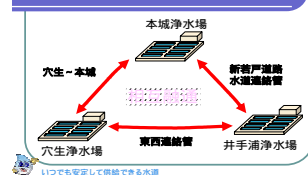
カ丸ダムから穴生浄水場への導水を活用した発電

【いつでも安定して供給できる水道】

新若戸道路水道連絡管整備事業(300百万円)

新若戸道路整備に併せて水道連絡管を整備し、ライフラインの強化を図ります。

水道トライアングル構想



・配水管更新事業(2,500百万円)

経年劣化の進んでいる配水管を計画的に更新します。

木下~井手浦導水管2条化事業(270百万円)

事故災害時に水源からの供給を維持するため、バックアップ機能を持たせ、安定した水量の確保を図ります。

・大谷配水池更新事業(112百万円)

経年劣化が進んでいる大谷配水池を更新します。

北部福岡緊急連絡管整備事業(3,483百万円)

災害時等の緊急時に本市と福岡都市圏で水道水の相互融通を行う緊急連絡管を整備します。

水道用水供給事業(5,573百万円)

北部福岡緊急連絡管整備事業に併せ、宗像市など3市1町へ水道用水を供給する施設整備を行います。



工業用水道事業

【要求の基本的な考え方】

工業用水道は、安定した供給を確保するため、計画的な更新を進めていきます。

(重点施策)

【経年劣化した施設の計画的更新】

本城浄水場排水処理施設改築(94百万円)

本城浄水場特高受配電設備更新(70百万円)

予算要求額 4,546百万円

(対前年比+38.6%)

収益的収入		2,611 百万円
収益的支出		1,749 百万円
		差引 862 百万円
		単年度資金剰余 617 百万円